

平成25年度小・中学校理科教育ステップUP!プラン事業

「小学校理科学校内研修支援事業」

実施報告

稚内市立稚内港小学校

*学級数 10 *児童数 76

支援員勤務学校名	職名	氏名	専門分野
北海道稚内高等学校	教諭	黒田 聖乃	物理・地学

【本事業のねらい】

「地球」領域において、児童が理解しにくい内容や学校では観察できない夜空の学習について、ものづくりやモデル実験などの具体的な体験を通して理解を図るための、教員の指導力向上を目的に実施した。

【実施内容】

2月7日 15:30~17:00、稚内港小学校理科室において、15名の教員を対象に、星座定規や簡易高度測定器の作成、月の満ち欠けを実感できるモデル実験の実施等、「地球」領域における観察・実験について、指導上の留意点等の説明を受けながら、ものづくりやモデル実験を行った。



【本事業での主な参加者の声】（アンケート記述から一部抜粋）

- ・様々な教材や教具を紹介していただきありがとうございます。子どものつぶやきや体験の中に少しでも感動を与えられる授業づくりを目指して頑張ります。
- ・星座定規は楽しく作成できたし、児童も興味をもって取り組めそうだと感じました。また、多くの実践が記載されている資料をいただき参考になりました。一つ一つ丁寧に説明していただいて分かりやすい研修でした。ありがとうございました。
- ・星座の学習も星座定規の作成のような作業を交えながら行くと楽しく学べることが分かりました。また、たくさんの教材入手先があることが分かりましたし、教師の知識が豊富であると楽しい授業につながると感じました。研修の大切さを感じましたし、自校で研修を行っていただけたことがうれしかったです。ありがとうございました。
- ・授業をする時に、ものづくりなどを取り入れて、学習を進めていきたいと思いました。

【来年度以降の実施に向けて】

本校教員へのアンケート調査結果から、日頃、上手にいかない観察・実験や、指導が困難な単元や学習について、研修し、指導改善を図りたいと考えている。